

上伊那の公共交通について

資料 1

1 市町村運営の公共交通について

項 目	伊那市	駒ヶ根市	辰野町	箕輪町	飯島町	中川村	南箕輪村	宮田村
① 市町村内の移動								
市町村が運営する公共交通	路線バス デマンド交通（ぐるっ とタクシー、デジタル タクシー）	路線バス※ デマンド交通 ライドシェア※ ※実証実験中	路線バス デマンド交通	路線バス デマンド交通	路線バス デマンド交通	路線バス デマンド交通 ※村直営	路線バス	なし
主な利用者	高齢者・障がい者・通学	高齢者・観光客	高齢者・小学生	高齢者・中学生	高齢者	高校生・高齢者	高校生・養護学校生・ 高齢者	高齢者、障がい者
主な接続先	J R 駅、バスターミナ ル、医療機関	J R 駅、バスターミナ ル、医療機関、駒ヶ根 ファームス、養命酒	J R 駅、スーパー、役 場、医療機関、金融機 関等	J R 駅、役場、医療機 関、スーパー、ながた の湯等	J R 駅、役場、医療機 関等	J R 駅、役場、医療機 関、スーパー等	J R 駅、役場、養護学 校、大芝高原、医療機 関等	医療機関、役場、スー パー
課題等	利用者状況による路線 の見直し 運転手の確保 財政負担	利用者の減少 タクシー事業者との共 存 財政負担	デマンド交通予約の煩 雑さ 運転手の確保 財政負担	運転手の確保 財政負担	利用者減少 運転手の確保 事業者の動向 財政負担	運転手の高齢化 デマンド交通の乗り合 い率の向上 料金体系の研究	路線・停留所の見直し	タクシー事業者の維持
② 市町村間の移動	J R バス（伊那本線、西箕 輪線、高速バス）	J R バス（高速バス）		J R バス（伊那本線、高速 バス）	J R バス（高速バス）		J R バス（伊那本線、西箕 輪線、高速バス）	J R バス（伊那本線、高速 バス）
<参考> みすずハイウェイバスの結 節点	伊那インター 市内路線との接続困難	駒ヶ根インター 市内路線と接続	辰野パーキング デマンド交通で接続	箕輪停留所 町内路線との接続困難	飯島停留所 デマンド交通で接続	飯島停留所 デマンド交通で飯島駅 →タクシーで接続	伊那インター 市内路線との接続困難	宮田停留所 タクシーで接続

2 交通事業者の取り巻く状況

	J R	バス	タクシー
取り巻く状況	・組織再編・業務効率化により社員が3割以上減少 ・設備系統の協力会社等では社員が高齢化 ・利用者はJR東日本発足の1987年度から比較すると半分以上（多いところで9割近く）減少している区間もある。	・利用者は上向き傾向だが運転手不足、増員は困難 ・どの路線も大事、満遍なく運行している状況 ・乗務員の確保も大変だが、整備士の確保も大変 ・赤字路線の一部は補助を受けるが対象外もあり負担	・乗客等が以前の8割程度まで回復 ・最低賃金の上昇を料金に上乗せできない ・人材確保では新規人材の増加が重要 ・運行時間の見直し、短時間労働の導入

3 利用者の希望等

	高校生	高齢者等	その他
希望等	・通学にJ Rを利用する生徒が多いが、一部はバス利用 ・少子化に伴う生徒数減少もあり高校再編が進行中 ・バス等がないと通学困難となるため、P T Aが運行しているスクールバスも県・市での対応を期待	・高齢者の交通手段は自家用車運転・家族の送迎・タクシー利用など ・デマンドタクシーは使いにくく利用者が固定化する印象 ・駒ヶ根市のライドシェアの取組は「よくやっけていただいている」	・観光客の増加には公共交通機関の充実が必要